

みずほCustomer Desk Report 2019/03/19 号 (As of 2019/03/18)

国際為替部 為替営業第二チーム

[昨日の市況概要]

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.58
TKY 9:00AM	111.55	1.1320	126.27	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	111.63	1.1359	126.68	1.3291	0.7084
SYD-NY Low	111.30	1.1320	126.16	1.3300	0.7119
NY 5:00 PM	111.43	1.1340	126.38	1.3183	0.7079
				1.3254	0.7104
NY DOW	25,914.10	65.23	日本2年債	-0.1600	0.00bp
NASDAQ	7,714.48	25.95	日本10年債	-0.0400	0.00bp
S&P	2,832.94	10.46	米国2年債	2.4532	1.23bp
日経平均	21,584.50	133.65	米国5年債	2.4145	1.85bp
TOPIX	1,613.68	11.05	米国10年債	2.6042	1.44bp
シカゴ日経先物	21,405	75	独10年債	0.0825	0.05bp
ロンドンFT	7,299.19	70.91	英10年債	1.1950	▲1.55bp
DAX	11,657.06	▲28.63	豪10年債	1.9765	0.05bp
ハンセン指数	29,409.01	396.75	USDJPY 1M Vol	5.10	0.00%
上海総合	3,096.42	74.67	USDJPY 3M Vol	5.56	▲0.14%
NY金	1,301.50	▲1.40	USDJPY 6M Vol	6.28	▲0.01%
WTI	59.09	0.57	USDJPY 1M 25RR	-0.73	Yen Call Over
CRB指数	184.86	0.99	EURJPY 3M Vol	6.35	▲0.19%
ドルインデックス	96.52	▲0.07	EURJPY 6M Vol	7.11	▲0.18%

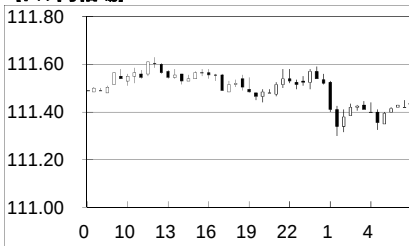
[昨日の指標等]

Date	Time	Event	結果	予想
3月18日	08:50	日 貿易収支	2月 ¥339.0b	¥305.1b
	08:50	日 輸出/輸入 (前年比)	2月 -1.2%/-6.7%	-0.6%/-6.4%
	13:30	日 鉱工業生産 (前月比)・確報	1月 -3.4%	-

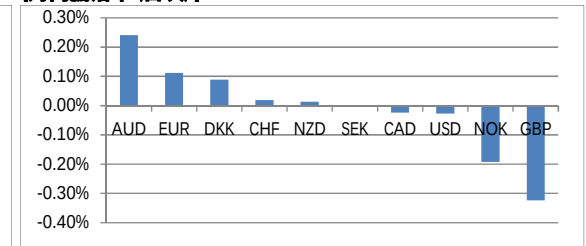
[本日の予定]

Date	Time	Event	予想	前回
3月19日	18:30	英 週平均賃金3ヶ月(前年比)	1月 3.2%	3.4%
	18:30	英 ILO失業率(3ヶ月)	1月 4.0%	4.0%
	19:00	独 ZEW調査(現状/期待)	3月 13.0/-11.0	15.0/-13.4
	23:00	米 製造業受注 (前月比)	1月 0.3%	0.1%
	23:00	米 耐久財受注 (前月比)・確報	1月 0.4%	0.4%
	23:00	米 耐久財受注(除く輸送用機器・前月比)・確報	1月 -0.1%	-0.1%

[ドル円相場]



[対円騰落率 (日次)]



[予想レンジ]

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.00-111.70	1.1250-1.1400	125.00-127.00

[マーケットインプレッション]

昨日海外時間のドル円相場はアジア時間から小幅に下落するも、値幅は限定的。本日から明日にかけて開催されるFOMCにて一段とハト派に傾斜するとの見方が強まっているほか、英国において三度目のEU離脱合意案の採決に下院議長が許可を与えなかったことを受け、『合意なき離脱』観測が高まる中、英ポンドを中心としたクロス円の売りが入ったことも本日のドル円相場は、本日から開催される米FOMCと混迷化するBREXITの行方をにらみながら、方向感に乏しい展開を予想する。

東京	東京時間のドル円は111.55レベルでスタート。前日の米国株上昇を背景に日経平均株価が堅調に推移したことで、円売りが優勢となり一時111.63まで上昇。しかし米金利低下を背景にドル売りも相応に出たことでドル円の値幅は12銭と動意に乏しく、結局111.57レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.57レベルでオープン。本邦機関投資家が、株式のアクティブ運用比率を2倍に引き上げる等、買い材料もあったが、米中首脳会談の延期等がドル円の重石となり、動意無く推移。期末が近いことから、ドル買いを見送る向きも多く、111.52レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1339レベルでオープン。独銀の合併協議を好感し、銀行株が上昇する中、ユーロも小幅に買われ、1.1358レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は111.52レベルでNYオープン。本日は米主要経済指標の発表が予定されていないことから、朝方は狭いレンジでの推移が続く。しかし正午近くになると小幅高で推移していたダウ工業株30種がマイナス圏へ下落する展開に、クロス円の売りが優勢となり、ドル円も111.30まで下落する。午後は株式市場が切り返す展開に111.44まで戻すが、水曜のFOMCはハト派な内容になるとの見方からドル買いは続かず、ドル円は111.43レベルでクロスした。ユーロドルは1.1359レベルでNYオープン。朝方は1.1359まで上昇するが、このレベルは売り意欲や、米株軟化を受けたユーロ円の売りもあり、1.1325まで下落する。午後は、FOMCを水曜に控え、再びドル売りが優勢となったことから1.1343まで戻し、1.1340レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:末木・玉井